

やざわ 矢沢たかお

川崎市議会議員 矢沢たかおニュース

慣例を打ち破り進みだした1年目のスタート。

平成 27 年 4 月に実施された第 18 回地方統一選挙にて、宮前区から選出されました川崎市議会議員の矢沢孝雄(たかお)です。5月3日より任期が始まり、地域、議会共に様々な活動をスタートさせていただいております。5つある常任委員会では、健康福祉委員会に所属し、その他議会推薦をいただき農業委員会委員となりました。市政報告 Vol.1 では、日々の活動と共に、初の議会となった第 3 回定例会における一般質問の内容及び、本議会での主な質疑などを紹介させていただきます。みなさまの市政に対する関心が高まり、より住みやすいまちづくりが出来るよう全力で取り組んでまいります。

Vol.01
2015 AUGUST

29
才



市議会一般質問の様子

定例会での一般質問 4 項目

1 平瀬川一帯の整備等について

区内の地下を通ることとなるリニア中央新幹線の工事が市民が守ってきた環境の破壊とならぬよう市が事業主に働きかけるよう求めました。またこの地域の雨水対策として、増加傾向にある集中豪雨等の被害を防ぐ目的で、設置指導されている雨水流出抑制施設が機能しているかどうかのチェックと、老朽化対策の検討が不十分であり、今後の被害を防ぐためにもこの施設の検査と活用を訴えました。

JR 東海からは宮前区犬蔵3丁目の非常口において、工事前及び工事後の一定期間ならびに工事期間中は継続的に地下水域の観測を実施し、必要に応じて追加的な環境保全措置の検討を行うとの回答。市としては貴重な自然環境や市民の生活環境への影響を極力低減するよう JR 東海に対し、情報提供を求め、その結果を注視すると共に今後も引き続き必要な対応を求めていくとの回答。雨水流出抑制施設に関しては、民間等所有者により保全修繕を自主的に行っている状態。施設の活用対策強化は、今後の豪雨対策に向けた方策の一つとして検討する必要があると考えており、設置年数も考慮した上で新たな総合計画で示していくとの回答。(※一部抜粋要約)

2 向ヶ丘遊園跡地について

開発凍結以来の土地の荒廃が課題です。再計画の状況確認と、地域住民に使われている道路が今後も失われず安全安心な通行ができるよう、市には維持管理について事業者への働きかけを強化し、安全環境の維持に努めるよう求めました。

昨年小田急電鉄株式会社より受けた計画見直しの報告以降、具体的な計画が明示されていない状況。平成16年に締結した基本合意を踏まえ、改めて自然との触れ合いや健康増進が図られるような生田緑地につながる地域の皆様に喜ばれる計画となるよう調整していくとの回答。五所塚1丁目から多摩区長尾2丁目に抜ける道路の件で、住民監査請求での付帯意見を踏まえて、本年9月の協定締結に向けて現在小田急電鉄との協議を進めている状況。内容については、優先跡地内の廃道路時期の財産管理に関するその他、当該通路を利用する地元住民の方々が今後も安全に通行できるよう維持管理費の負担等、小田急電鉄と本市の役割分担を明確にするものとの回答。(※一部抜粋要約)

3 鷺沼駅再整備・バス交通整備について

鷺沼駅再整備の現状と、市民の大切な足である市バス路線の整備について質しました。現在の市バス路線は鷺沼駅への乗り入れが飽和状態で、北部地域等の利便に欠けます。先に控える同駅周辺の再開発時にはロータリーの拡充、路線再整備を念頭に進めていくよう訴えました。

本市と東急電鉄株式会社との「東急沿線まちづくり」に関する包括連携協定の締結に伴い、本協定の期間である平成29年度末までを目処に鷺沼駅前広場再整備に向けた検討を進めて行くとの回答。鷺沼駅へのバスアクセス拡充には、新たなバス停留所が必要だが、すでに駅前広場は飽和状態であり、停留所の設置が

来ない状況。駅前広場再整備に合わせて、新たなバス停留所の確保に向けて関係局と調整を進めていきたいとの回答。また区役所へのバスアクセスの充実については、既存バス路線の見直しなどによりバスネットワーク充実に向けて検討していきたいとの回答。(※一部抜粋要約)

4 橘樹官衙遺跡群について

市内初の国指定史跡となった橘樹官衙遺跡群の今後の活用についてです。川崎の資産の1つとして国の補助を活用し市の魅力アップにどうつなげていくのか質しました。

史跡巡りや講座など歴史的価値を伝える取り組みを行うと共に市民ミュージアムと連携して、橘樹官衙遺跡群の調査研究成果を伝えるような展示や、講演会などの開催も検討していく。また、高津区役所や宮前区役所とは今後も引き続き連携して行く他、関係局とも情報共有を図り、様々な媒体を通じ歴史的価値を発信していくとの回答。国史跡に指定されたことで、一部経費が補助されることになる。次年度以降は将来的な保存活用に向けた基本計画や整備計画を国の補助を受けて専門学識者で構成される橘樹官衙遺跡群調査整備委員会や広く皆様の意見を伺いながら策定していくとの回答。(※一部抜粋要約)

日々、どんな活動をしているの!?

矢沢たかおの 日々の活動

2015
5月 ▶ 8月

活動の一部を写真で紹介!します!



ネパール大震災募金活動



アーバンユースネット 視察・勉強会



腹腔鏡手術の トレーニングセンター視察



各種団体ヒアリング



中小製造業支援・生活困窮者自立支援等の勉強会



簡易宿泊所火災現場の視察



地域の陳情対応 (写真:ゲリラ豪雨での浸水)



駅頭での市政報告



議員総会の様子



駅頭での党宮前連合支部報告会



宮前成年男子ソフトボール大会



とんもり谷戸での田植え

主な議会スケジュール

5月

- ・第2回臨時会
- ・各種委員会

6月

- ・議員選出の監査委員に関する全員協議会
- ・第3回定例会
- ・各種委員会

7月

- ・各種団体ヒアリング
- ・第3回定例会
- ・新総合計画素案に関する全員説明会
- ・各種委員会

8月

- ・民生委員推薦会
- ・農業委員会
- ・各種委員会

9月

- ・第4回定例会
- ・決算審査特別委員会
- ・各種委員会

かわさき市議会を見よう!

インターネット議会中継

生中継のかわさき市議会を見る事が出来ます。更にライブラリーより過去の中継もみることが出来ます。

川崎市議会

検索

矢沢たかおの 理念・政策・公約 や 日々の活動 詳しくはホームページから

矢沢たかお

検索

<http://www.yazawa-t.jp>

第3回 川崎市議会 定例会のご報告

中学校完全給食

平成29年度に実施、地産地消の取組進む

中学校完全給食の早期実施に向けた取組が進んでいます。市長公約に掲げられた中学校完全給食は平成26年10月に策定された「川崎市中学校完全給食実施方針」に基づき、庁内における検討が進んでいますが、当初は平成28年度中とされた実施時期がセンター方式のみ平成29年度中と変更となりました。そこで、延期した理由とその影響について質問を致しました。南部学校給食センターの選定については総合評価一般競争入札により、この7月に正式に落札者が決定を致しました。契約期間は平成27年10月（予定）から平成44年3月までとされ、落札者との契約金額は約143億円となりました。今秋には中部及び北部の学校給食センターの選考が予定されていますが、過度な将来負担とならないよう今後の慎重な対応を求めました。



プレミアム商品券

総額33億円 今秋発行へ
市内5千店舗の取扱を目指す



国の緊急経済対策による地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用して実施されるプレミアム商品券が各地で人気を集めています。本市においても商工会議所や商店街連合会等との連携により9月の利用開始に向けて準備が進んでいますが、取扱店舗の目標数と現在の達成状況等について質問を致しました。また、過去に実施された地域振興券や定額給付金等における経験を踏まえた工夫改善の状況や広報宣伝の在り方等についても質問がなされました。地域経済の好循環に結びつける為に、商店街が自らの創意工夫で実施する販促イベント等に対しても本市として積極的に支援協力していくとの答弁が示されました。

来年度予算要望

予算要望の団体ヒアリングを
実施、来年の予算要望に向けて。

去る7月14日（火）から7月17日（金）の日程にて自民党川崎市議団による来年度の予算要望に向けた企業団体のヒアリングが行われました。全4日、2会場に分けての開催に46団体にご参加いただき、積極的な意見交換を行わせていただきました。夏以降の協議、質問等を通じて順次協議を行って参ります。

平成27年6月15日（月）～7月8日（水）の期間にて第3回川崎市議会定例会が開催されました。今回の定例会においては「議案第86号 川崎市特別職の市長の秘書の職の指定等に関する条例の制定について」他、計38本の議案についての審査が行われました。市長の特別秘書の設置に関する条例案については否決されることになりましたが、市長提出の条例案否決は41年ぶりとなります。

「特別秘書」設置条例案を否決

41年ぶり
否決

「議案第86号 川崎市特別職の市長の秘書の職の指定等に関する条例の制定について」
「議案第87号 川崎市特別職の市長の秘書の給与及び旅費に関する条例の制定について」

現在、本市には市長以外に副市長3名、それぞれに1名づつ秘書が配置されています。このたびの条例案においては更に特別職として2名の秘書を求める内容であり、その処遇は「部長級」として一人あたり最大年間1千1百万円の給与が示されました。代表質問においては市民の皆様への説明責任を果たすべく、議案を上程した理由とともに現行の副市長がその任務を担えない理由やその職務内容の一部に政治的な活動が含まれる可能性とその役割を公費で負担する理由等々について質疑が行われました。結果、疑念を払拭するに足りる十分な論拠が示されず、その必要性について明確な答弁が得られませんでしたので、議案2件については、否決との結論を示すに至りました。

選挙権年齢引き下げ

18歳の選挙権実現へ

公職選挙法の改正に伴い、70年ぶりとなる選挙権年齢の引き下げが実現する運びとなりました。来年の参院選からの適用が見込まれていますが、昨今の若者の政治離れへの歯止めと政治への参加意識の向上が期待されています。改正に伴う諸課題と主権者教育の方向性、授業カリキュラムの変更等について質問がなされました。



簡易宿所火災事故後の対応について

本年5月に本市の簡易宿泊所2棟が全焼した火災は多数の死傷者を出す惨事となりました。今回の火災事故を受けて、一定規模以上の簡易宿所については定期報告の対象にすべく、今秋までの規則改正に向けて庁内検討が進んでいます。



そこで、それまでの間、本市が行ってきた検査に不備は無かったのか、また、火災後において周辺施設の特別立入検査を実施した結果の公表とともにその後の改善に向けた対応について質問がなされました。耐火上の安全性が確認できていない簡易宿所の所有者に対して一部の宿泊室の使用を停止するよう本市は要請していますが、違反建築物に対する対応について今後改善が見られなかった建物は所有者の事情や意向を確認しながら実行可能な改善手法を検討しながら指導していくとの答弁が示されました。



矢沢たかお
プロフィール

- 昭和60年8月28日、川崎市宮前区初山に生まれる（29歳） ● 川崎市立菅生小学校 卒業・川崎市立菅生中学校 卒業・法政大学第二高等学校 卒業・法政大学情報科学部コンピュータ科学科 卒業 ● 平成20年4月 伊藤忠テクノソリューションズ(株) 入社・平成26年7月 政治活動に専念するため同社を退社・自由民主党公認 宮前区市政政策委員・平成27年4月 川崎市議会選挙（宮前区）初当選・健康福祉委員会・農業委員会委員 ● 剣道 四段、空手 二段、書道・毛筆三段 硬筆二段

しっかり聴く市民相談所

市民相談お気軽にお問い合わせください！

矢沢たかお事務所・・・神奈川県川崎市宮前区初山 1-20-12

電話 044-976-2727

FAX 044-976-8686

mail takao.y4208@gmail.com

矢沢たかお 検索

<http://www.yazawa-t.jp/>

[twitter](#) [facebook](#)

